



ありが隊新聞

於保樹の活動報告

シイタケ

菌床シイタケの仕込みを終え、培養しているところ。今年は加熱殺菌用の窯の通水が上手くいかず、焼けてしまったりとトラブルがありました。昨年より多い1138玉を作ることができました。去年は玉の袋開けの時期をずらしたり、収穫ミスなど反省点がありましたので改善しながら頑張りたいと思います。



田んぼ

今年も田んぼの時期がやってきました。種もみを浸水させて育苗していく準備をしながら、田んぼに肥料を撒き天気の様子をみながら起こしていく予定です。草刈りや水管理も含めて、去年より頑張って収穫量も増やしたいですね。しっかり収穫できるか今から不安の気持ちもありますがやっています。

竹林整備

今年の田んぼに間に合います。杉の木も切らないと陽が当たらない様子です。



3月の活動報告

山本亜矢

ありが隊として活動し始めて1年が経過しました。今期も農林業公社に所属します。お茶に関わる仕事もしていきます。みなさんよろしくお願いいたします。

【農林業公社にて】

3月に入り、パプリカのベッド作り、種まき（ネギ、ピーマン、ズッキーニ）、育苗と、あけびの剪定ばかりだった2月とはうって変わっていろいろな作業をしています。土の詰め方、ポットの作り方など種を植える前段階の作業もありました。昨年4月から天龍村で活動をし始めたのでようやく季節が一周し、種まき、収穫までの一連の流れがつかっています。

また、今期は公社から畑を借りて、公社では作っていない作物を少量ずつ作る計画です。じゃがいも、かぼちゃ、とうもろこしなど。作付時期や栽培方法など、調べながら試行錯誤している最中です。作ってみたいものは他にもあるので、あんまり手を広げすぎて回らなくなっても困るので、少しずつ慎重に進めていきたいと思っています。

【春整枝】

3月初旬に肥料をまき、中旬に初めて整枝をしました。講習で聞いた通りやってはみたものの、どれだけ刈っているのか、これで刈れるのかなど、とにかく不安が付きまわったまま初めての整枝は終わりました。少量でもいいので、お茶摘みができると嬉しいのですがどうなることやら。



林業

菌床シイタケの仕込みを急ぐ必要があり、山に入れずにうずうずしていました。やっと山で作業することができて嬉しいですね。広葉樹の現場に2か月ほど入ることができておらず在庫も少なくなり、極力乾いた薪を提供したため、急いで薪の搬出をしていきます。久しぶりに薪の搬出をしましたが、自分の不手際でラジカヤが動かなかったり、道具の準備不足だったりトラブルが起きましたが、怪我無く安全に作業を進めることができました。せめて、軽トラ10杯分の薪は確保して気持ちに余裕を持ちたいですね。針葉樹の現場も中途半端になっ



つぶやき

次の針葉樹の現場についてどのようにして作業しようかと考えていること。皆伐するか間伐するか。補助金申請すれば予算に入れてくれる様子ではある。今のところは皆伐を考えている。理由としては、地区に陽が当たらない、沢沿いなので広葉樹に樹種変換したい（もちろん山主と要相談です）からである。相談しながら頑張っています。

つぶやき

田舎の少子高齢化は著しい。「仕事がない」「経済的な厳しさ」「買い物や交通が不便」など色々な理由で若者が都会へ流れていくと聞く。ただ、毎日の食生活や娯楽や趣味などの生活基準を決め、田舎にあるものを利用すれば幸せに生活することはできるような気もする。まだ、協力隊員で固定給が入るからそう感じているのだろうか？天龍村で協力隊卒業後に独立しても生計を立てれるんだということを見せてくれるよう今から準備していきます！

これからよろしく申し上げます 菊地原克也

始めまして！今年、4月から天龍村地域おこし協力隊になった菊地原克也です。出身は長野県長野市ですが、親の仕事の都合で、横浜や浜松、上海に住んでいたこともあります。今回信州サーモンの養殖に携わらせていただくのですが、身の回りの事にすらわからないことが多く、村の方々にご迷惑をかけることがあるかもしれません。しかし、それ以上に、地域の特産品である信州サーモンの養殖によって、天龍村に良い影響を与えられるといいなと思っています。これからよろしく申し上げます！！





3名の新規協力隊員が加わり5名で活動していきます！今後ともよろしくお願い致します！



山本

松岡

稲屋

菊地原

於保

はじめまして！ 稲屋 歩

四月から地域おこし協力隊に就任しました稲屋歩と申します。出身地は大阪府です。大学卒業後、今年の三月までの三年間は兵庫県の建設会社に勤務し、新築病院の現場監督をしていました。二十代の中盤に差しかかり、このままの生活でいいのかと考えはじめ、今後の人生の方向性を探っていた時、学生の頃から憧れだった自然に囲まれた環境で生活すること、狩猟をすること、コーヒーに関わることに天龍村がぴったりと当てはまり、飛びつきました。今後は農林業公社に所属し、農業を中心に活動していきます。農業については、祖父と祖母がやっていた畑に時々手伝いに行っていたくらいで知識は殆んどゼロの状態ですので、諸先輩方から色々と学んで吸収していこうと思います。協力隊は三年間という短い間ですが、精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。



はじめまして 松岡唯

自己紹介

皆さん、はじめまして。四月より地域おこし協力隊として活動しております、松岡唯と申します。

出身は滋賀県の愛荘町という小さな町で、自然に囲まれて育ちました。学生時代はほとんどの時間をスポーツに費やしました。

社会人になると段々体を動かす事が減り、何かアクティブな事をしたいと次第に思うようになり農業に出会いました。黙々と同じことを繰り返し作業はかなり大変でしたが気付けばもつと農業のことを勉強したいと思うようになっていました。

これからこと

これからの活動で注力したいと思っているのは珈琲豆の栽培です。

私は将来喫茶店を開く夢があり、いつか自分で焙煎をしたいと考えていたのですが、まさか栽培から携わる事ができるとは思っていませんでした。ですので天龍村に来ることは必然だったような気がします。

とはいえ農業は全くの初心者ですので農林業公社で沢山勉強して、考えて、作物と向き合っていきたいと思っています。何卒よろしくお願い致します。



← 柚子収穫中